

令和8年度 みんなのMuseumプロジェクト

「みんなのMuseumプロジェクト」について

令和5年度にスタートした「みんなのMuseumプロジェクト」は、これからの博物館に求められる社会や地域の課題に対応するための取り組みです。秋田県立近代美術館を中核に、県立の博物館施設4館をはじめ地域の多様な機関と連携し、年齢や障がいの有無等に関わらず、誰もがアートを通じて出会い、学び合い、つながる場づくりを進めてきました。4年目となる令和8年度は、これまでの成果と課題を踏まえ、地域の多様な機関との連携をさらに深め、誰もが包摂される新たな活動の展開を目指します。

目的

「みんなのMuseumプロジェクト」では誰もが安心してアートを楽しみ、人とつながれる「あきた型鑑賞モデル」の確立を目指します。認知症や障がいのある方も楽しめる対話型の鑑賞「Artrip」や、子どもや若者向けのアート活動「キンビ美術部」などを実践し、一人ひとりの「居場所」と「役割」を生み出します。福祉や行政、医療、教育などと連携し、アートによる交流の場を地域に広げます。「つながり」でみんなを元気にする、「社会的処方」としてこれらの活動が機能するようプログラムを検証し、地域全体へ展開していくことを目指します。

背景

アート作品を見ながら語り合う「Artrip」は、認知症予防にも効果があるプログラムです。高齢化が進む秋田において、美術館がアートを通じウェルビーイングの向上や学びの場となることは非常に重要です。さらに、不登校や引きこもりがちな子ども・若者のための「キンビ美術部」の活動と組み合わせることで、子どもからお年寄りまでがアートを通じて交流する場が生まれます。多世代が交わるこれらの活動が、「つながり」でみんなを元気にする「社会的処方」として、地域に広がり機能していくことが期待されています。

誰もが生涯を通じて文化や芸術を楽しみ、地域や他者とつながることで心豊かな生活ができるように、Museumを利用しやすい環境を整え、多様な人との対話の場や社会参画の場をつくります。

「あきた型鑑賞モデル」の確立を目指した令和8年度の主な取り組み

多分野との連携による「つながりでみんなを元気にする」仕組みづくりと、アートを通じた「居場所」と「出番」の創出

福祉や行政、医療、教育など地域の多様な機関とネットワークを築きます。福祉の専門職が窓口となり、孤立しがちな人々を、人とのつながりで元気にする「社会的処方」へと継続的に結びつける体制の構築を目指します。

アートによる「社会的処方」を地域に実装するための実践と検証

アートを通じた「社会的処方」の地域展開を目指し、横手市の福祉行政（横手市市民福祉部まるごと福祉課）と協働して、認知症の方を対象とした対話型鑑賞「Artrip」を定期開催します。美術館での実施に加え、地域の各施設へ出向く活動も含め年間約10回程度行い、その効果を検証（エビデンス構築）します。医療・福祉の専門職に向けたセミナーや体験会、「つながり」がもたらす効果への理解を地域に広げるための報告会を行います。

安心できる居場所づくりと地域参画の場「キンビ美術部」

不登校や引きこもりなど社会的に孤立しがちな子ども・若者を対象に月1回程度、アート活動を実施します。参加者それぞれのペースで社会との関わりを生み出すプロセスを大切にします。

人と地域をつなぐ「キンビコミュニケーター」の活動

「みんなのMuseumプロジェクト」を一緒に取り組むプレイヤーとして活動とともにし、ワークショップの企画・実践等を通じて、多様な人々をアートでつなぐ「居場所づくり」の活動を支援します。

美術館資源を活用した、多様な人々の交流と生涯学習の場づくり

学校や公民館など地域の各施設と連携し、アートによる新たな出会いと交流を育む「学びの場」を創出します。障がいの有無に関わらず、誰もが身近な場所でアートに親しみ、お互いに理解を深められる「包摂的（インクルーシブ）な環境づくり」を目指します。

交流と学びの創出

特別支援学校と高等学校の交流及び共同学習や、障がいのある方の生涯学習の場づくりを推進します。

専門性の向上

県内外の文化施設等の職員を対象に、障がいのある方への適切な対応や配慮を学ぶ研修会を実施します。障がいの有無に関わらず、誰もが身近な場所で文化芸術に親しみ、相互理解を深められる環境を作ります。

県立の博物館施設の所蔵資料を活用した展示と、対話を通じた包摂的な鑑賞空間の創出

県立の博物館施設の所蔵資料（美術作品、写真、民具など）を組み合わせ、作品の新たな見方を楽しむ展示を行います。さらに、多様な背景を持つ人々が対話を通して感じ方を共有できる包摂的な場を創出します。

「みんなのMuseumプロジェクト企画 コレクション展 『みる』をあじわう」

近代美術館のコレクション展において、県立博物館等の資料等と組み合わせた展覧会を開催します。展示室内で、対話型鑑賞「Artrip」や地域回想法などの鑑賞会も実施します。